

1 条例制定の経緯

猪苗代湖及び裏磐梯湖沼群は豊かな自然に恵まれた良好な水環境を有し、広く県民に恩恵をもたらすとともに、その優れた自然環境は国民共有の財産とも言えるものです。ところが、近年、湖水の中性化や富栄養化の兆候がみられるなど湖沼の水質をはじめ当該流域の水環境に憂慮される状態が見られるようになってきました。このため、全国でも初の試みとして、当該流域の水環境の悪化を未然に防止するとの観点に立ち、それを保全していくためにこの条例を制定しました。

2 条例の概要

(1) 前 文

前文では、当該流域が有する良好な水環境の悪化を未然に防止し、美しいままに将来の世代に引き継いでいくことが我々の使命であるといった理念を明らかにしました。

(2) 総 則（第1条～第6条関係）

水環境の保全に当たっては、県、県民、事業者等の主体がそれぞれの責任と役割を果たすことが重要であり、これを責務として規定しました。

(3) 水環境保全計画（第7条関係）

条例で定める水環境保全を図るための諸規定についてその具体的な推進を図るため、目標や施策などを盛り込んだ計画を策定し、毎年その進捗状況を公表するよう規定しました。

(4) 工場又は事業場から排出される水の排出の規制等（第8条～第23条関係）

湖沼の富栄養化を防止し水環境を保全するため、工場・事業場からの排水水について、排水水に含まれるりんと窒素の排水基準を設定するなどりん及び窒素の排出を抑制するための対策について規定しました。特に、排水基準は全国でもトップレベルの厳しい基準値を設定しました。

(5) 生活排水対策の推進（第24条～第27条関係）

湖沼の富栄養化を防止し水環境を保全するため、下水道等の計画区域外の区域において浄化槽を設置する場合の窒素除去型浄化槽の設置を義務化するなど生活排水に係る窒素及び有機汚濁物質の低減について規定しました。

(6) 水環境保全への配慮（第28条～第38条関係）

有機汚濁物質やりん、窒素の排出抑制のためには、工場・事業場からの排水水や生活排水対策だけではなく幅広い取組が必要であることから、観光や余暇活動での利用者や農業従事者といった各主体が行う行為に関し次のような点について規定しました。

- ① プレジャーモーターボートの利用等に
あたっては環境への負荷の少ないエンジンオイルの使用に努めること。
- ② 釣りの撒き餌については、餌の量を必要
最小限とするよう努めること。
- ③ 農用地については、適正な量の肥料を施
し、用水の管理を適正に行うことで、農
用地から公共用水域へのりんや窒素の流
出を抑制するよう努めること。

(7) 水環境保全区域（第39条～第42条関係）

ヨシ等の抽水植物又はアサザ等の浮葉植物の群落が形成されている区域等良好な水環境を保全する上で特に必要な区域を水環境保全区域として指定し、保全していくため手続き等について規定しました。

(8) 県が推進する水環境の保全に関する施策（第43条～第48条）

水環境の保全を図るためには、各主体が自覚を持って、それぞれの役割と責任を果たすことが必要ですが、このような取組が円滑に行われるよう、県における取組や誘導のための施策の展開、財政上の措置等について規定しました。

(9) その他

条例の円滑な運用と実効性を確保するために、雑則（第49条～第53条関係）や罰則（第54条～第61条関係）について規定しました。

3 その他

今後は、この条例に基づいて各主体がそれぞれの責務を果たすよう求めていくとともに、下水道の高度処理施設整備や窒素除去型浄化槽設置に係る費用の補助等基盤整備事業への財政支援をはじめとした各種施策を推進していくことにしています。

また、当該流域における水環境保全に関する活動を情報発信し、広く理解と支援の輪を広げることで当該流域の水環境の保全に役立てることを目的として、様々な主体が一体となって「きらめく水のふるさと磐梯」湖美来基

金を設立し、幅広い活動を展開していくことにしています。

【基金の概要】

1 基金の構成

「きらめく水のふるさと磐梯」湖美来クラブの会費及び募金によって構成。

2 基金の使途

流域内の水環境保全活動に対する助成事業及び普及啓発事業推進に役立てる。

3 事業の予定等

① 下記口座で募金の受付中

郵便振替口座

口座番号 02250-1-98147

加入者 猪苗代湖・裏磐梯湖沼水環境保全対策協議会

② 11月1日よりクラブ員を募集中

4 事務局

猪苗代湖・裏磐梯湖沼群水環境保全対策推進協議会

TEL 024-521-7260 FAX 024-521-7927

(福島県庁環境対策室水環境グループ内)

ホームページ

<http://www.ht-net21.ne.jp/~kosuikyoku/>



裏磐梯 毘沙門沼